

平成30年度 連携・協力事業の実施状況について

教員養成専門部会

【プロジェクト名】 教育ボランティア活動

1 プロジェクトの目的・概要

佐賀大学教育学部と佐賀県教育委員会は、教員養成などを柱とした連携・協力協定の一環として、平成17年度から「教育ボランティア活動」を開始し、今年度は14年目を迎えた。受け入れ経験校からは継続して希望提出があり、学生のみならず児童生徒、教職員にとっても貴重な機会となっている。本年度は、この取り組みが県内に広がり、昨年度の246名と同程度の232名の派遣を実施することができた。派遣校や派遣学生、児童生徒からのアンケート結果から高い評価を得ていることがわかった。今後についても継続していくことが有意義であると思われる。

当事業の主な目的は、以下の2点である。

教員志望の学生が、県内の公立小・中学校、特別支援学校において、授業の補助や放課後の学習相談、学校行事の補助、部活動の支援、休み時間の遊びの相手など、様々な教育活動の支援をする。

教育現場におけるボランティア活動を通して、子どもとのコミュニケーションの取り方等についての基本的事項を身に付けることで、教職への資質や意欲を高める。

2 平成30年度の実施状況

	小学校		中学校		特別支援学校		合計	
	派遣実績	派遣希望	派遣実績	派遣希望	派遣実績	派遣希望	派遣実績	派遣希望
学校数	39	48	14	20	5	5	58	73
派遣件数	44	53	14	22	7	7	65	82
派遣人数	152	236	60	95	20	22	232	353

(成果)

- ・今年度は、派遣日数を最大5日間とすることや教育実習とは異なる活動である内容を実施要領に盛り込んだことで、派遣学生への負担軽減を図ることができた。
- ・現場での経験により、多くの学生に教職への意欲の高まりが見られた。また、大学での学習に打ち込む姿勢にも変化が見られ、教職を目指す学生としての自覚も深まった。
- ・多くの先生方から、学生の活躍の報告をいただいた。特に学校現場の多忙化が言われる中、様々な場面で学生たちの働きが役に立ったようだ。

(アンケートより抜粋)

【派遣学生】

- ・夏季学習会で、落ち着きのない生徒を注意するのは、大変気力がいるなど感じました。先生方はそのような生徒に気軽に声をかけ、分からないところを尋ねたりしておられました。その様子を見て、少しだけどのように声かけをしたらいいのかわかってきました。
- ・特別支援学校では、一人一人の子供に合った対応が求められることがわかった。また、子供が困っている時、頼まれたことを教師が全てするのではなく、助言して見守ることが子供の自立のためには必要であることがわかった。

【派遣校の先生】

- ・担任教師が児童と接する様子を見ながら、自分の関わり方や接し方に生かして意欲的・積極的な活動に取り組んでいた。
- ・新学期が始まり、学校生活のリズムに慣れていこうとする児童にとって、明るく接し、励ましや賞賛の声をかけてくれた教育ボランティアの存在は貴重であった。
- ・将来、教職を志す学生が教育現場の学校行事において、2年生の段階で実際に児童と接することは、学びや意識付けとなると考える。そのような意欲を持った学生が参加することで、そのエネルギーに触れ、児童は楽しく自然にふれあい、グループ活動を行うことができた。そのような意味から、学生も児童も高めあう教育ボランティア活動であったと考える。

【児童生徒】

- ・沢登りの時に、大きな岩のところは手を引いてくれたので、登ることができました。大学の話を聞くことができ、将来大学に進み、先生になりたいとなりました。(小)
- ・先生に聞けないようなことも、質問することができた。(中)
- ・質問したら、わかるまで熱心に教えてくれた。(中)
- ・子どもたちは、学生に親しみを持って話しかけたり、仕事の報告をしたり、とても嬉しそうでした。(特)

(課題)

- ・今年度は県内20市町のうち18市町から派遣希望が寄せられ、17市町へ派遣することができた。学校ごとの派遣状況は小学校で39校(48校希望)、中学校で14校(20校希望)、県立学校5校(5校希望)であり、派遣できなかった学校が15校あった。派遣できなかった学校数を減らしていく努力が必要である。
- ・今年度も学生の自宅や現住所の近くの学校に行くことができるように配慮したが、来年度もさらに工夫を重ねる必要がある。

3 今後の予定等

来年度も今年度とほぼ同様のスケジュールで教育ボランティア活動を実施する予定である。来年度は、できるだけ多くの市町への派遣を実現したい。

「教育ボランティア活動」への参加を希望する学生数の確保と、県内全域の希望する学校へ学生を派遣できる方策を更に検討していきたい。